

SAPPORO

\ 見つけた! /

サッポロスマイル

第3回

食や自然にあふれ、たくさんの笑顔が集まる街・札幌。

“ゲストが肌で感じた札幌の魅力”をporocoがインタビュー。

札幌に住んで約17年になりますが、この街は自然の豊かさに癒されたり、元気になる場所ですね。澄んだ空気の中では音がよく振動し、音の響きもよりよくなるため、札幌は音楽を奏するのに適した街だと改めて思います。札幌交響楽団の主な演奏場所「札幌コンサートホールsterbe」や練習場所の「札幌芸術の森」も自然に恵まれていて、そんな環境で音楽活動ができるのは幸せなことです。練習の合間に森周辺を散歩するのが好きで、樹々の香りや渡る風、鳥のさえずりなどを感じた時、たとえば自然を愛したブラームスの「音に対するこだわりや幸せ」という思いに共感します。

「クラシックのコンサートは初めて」というお客様もいらっしゃいますが、札幌ではみなさん心が温かく、「身近で聴いた音は太く芯のある音色だった」、「音の振動を感じられて感動した」など、音楽家として嬉しい感想をいただけることも多いです。音楽を通じて人を元気にしたいと思えば、逆にお客様の笑顔からパワーをいただくこともよくあるんです。数年前から「生の音」をより身近で聞いてもらいたいと、病院や小学校でのソロ演奏も行っています。が、音楽の力で多くの人に元気や笑顔を抱いていただけるよう、今後も活動を続けていくつもりです。

札幌は音楽を奏するのに適した豊かな自然に恵まれた街

「生の音」に触れる機会を設け音楽の素晴らしさを広めていきたい

音楽を通じて元気や活力を……
札幌を笑顔あふれる街にしたい



札幌交響楽団 コンサートマスター

大平 まゆみさん

仙台市出身。東京藝術大学附属音楽高等学校卒業、同大学入学3カ月後にアメリカ、サンフランシスコ音楽院に招待留学。卒業後は世界各国で公演、ソロ活動も続ける。1998年に札幌交響楽団コンサートマスターに就任。音楽を広めることを目標に、ソロも含め精力的に活動。

SMILE POINT

SAPPORO



趣のある古い建物が好き

休日に時々訪れる「ろいず珈琲館 旧小熊邸」。クラシックを聴きながら、小熊邸で在りし日の主(故 小熊博士)に思いを馳せながら、ゆったりと過ごすのが好きです。



札幌の自然を感じながら寛ぐひととき

「Kitara」での演奏会の前後や練習の合間は「テラスレストラン Kitara」で過ごすことが多いですね。大きな窓から中島公園の素敵な景色が眺められるので、四季を感じながら寛いでいます。魚介の旨味が詰まった「シーフードカレー」がお気に入り、よく食べていますよ。



音楽を通じて、お越しいただいたお客様にたくさんの元気や笑顔をお届けしたいです。